

愛知県感染症情報

AICHI Infectious Diseases Weekly Report

2015年23週 (6月1週 6/1~6/7)
 愛知県感染症情報センター(愛知県衛生研究所内)
<http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/kansen.html>
 E-mail: eiseiken@pref.aichi.lg.jp
 連絡先: 052-910-5619(企画情報部)

今週の内容

トピックス

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎、ヘルパンギーナ、伝染性紅斑、腸管出血性大腸菌感染症、感染症法施行規則の一部改正、中東呼吸器症候群
 定点医療機関コメント
 溶血性レンサ球菌感染症、感染性胃腸炎、インフルエンザ、咽頭熱、ヘルパンギーナ、マイコプラズマ感染症等

全数把握感染症発生状況 ()内は件数。
 結核(37)、細菌性赤痢(1)、腸管出血性大腸菌感染症(1)、レジオネラ症(1)、アメーバ赤痢(3)、カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症(1)、侵襲性肺炎球菌感染症(6)、梅毒(3)
 定点把握感染症報告数(保健所別、年齢別)

「グラフ総覧」は <http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/graph.pdf>

トピックス

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(図1)
 23週の定点当たり報告数は2.77、22週551人 23週504人(0.91倍)です。
 【参考ページ】A群溶血性レンサ球菌咽頭炎について
http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/67f/a_youren.html

ヘルパンギーナ(図2)
 23週の定点当たり報告数は0.81、22週102人 23週148人(1.45倍)です。
 【参考ページ】疾患別ウイルス検出状況(速報)
<http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/67f/prompt.html>

伝染性紅斑
 伝染性紅斑はヒトパルボウイルス B19 の感染による「リンゴ病」と呼ばれることもある疾患です。
 23週の定点当たり報告数は0.25、22週83人 23週46人(0.55倍)です。

腸管出血性大腸菌感染症(表)
 愛知県の2015年報告数(診断週別)は、6月10日現在30件(O157 19件、O26 6件、O111・O126・O128 各1件、型不明 2件)、溶血性尿毒症症候群(HUS)発症例は1件です。
 2014年の同時期(1~23週)報告数は17件、報告総数は132件(うちHUS発症例6件)でした。
 【参考ページ】腸管出血性大腸菌
http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/67f/eaggec.html#2_4

感染症法(「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」)施行規則の一部改正について
 平成27年5月21日から、「侵襲性髄膜炎菌感染症」及び「麻しん」を診断した場合は、患者の氏名、住所等を直ちに最寄りの保健所に届出を行うことになりました。また、「後天性免疫不全症候群」について、AIDSの診断の指標疾患について一部変更がありました。届出様式も変更されておりますので最新のものをお使いください。
 【参考ページ】改正後の届出基準・届出様式等
<http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/kansen.html>

中東呼吸器症候群(MERS)について
 【参考ページ】
 中東呼吸器症候群(MERS)の国内発生時の対応について(厚生労働省)
<http://www.mhlw.go.jp/stf/houdou/0000088555.html>
 中東呼吸器症候群(MERS)について(健康対策課)
<http://www.pref.aichi.jp/0000083615.html>

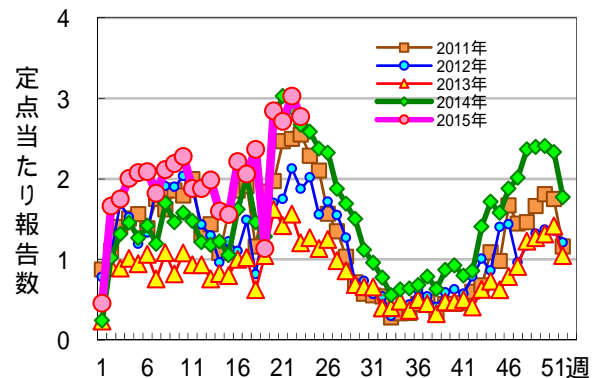


図1 A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

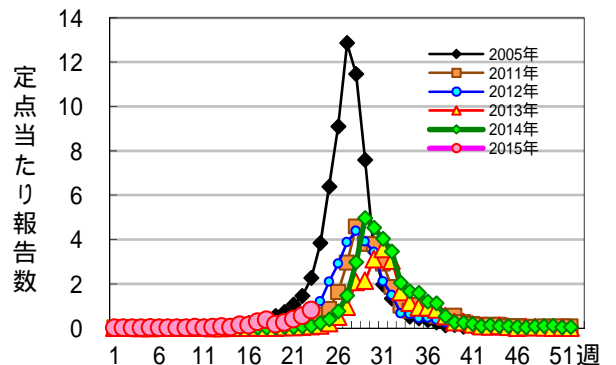


図2 ヘルパンギーナ

表 腸管出血性大腸菌感染症のO血清型別報告数

(愛知県、2015年は6月10日現在)				
O血清型	VT	2013年	2014年	2015年
O157		128 (2)	89 (5)	19
再掲	VT1(+)/VT2(+)	88 (1)	50 (3)	12
	VT1(+)	12	13	2
	VT2(+)	27 (1)	20 (2)	4
	VT型不明	1	6	1
O26		45	19	6
O111		2	12	1
O126				1
O128				1
O165		1	3	
O121		7	2	
O91			1	
O103		10	1	
O145		1		
その他、不明		17 (7)	5 (1)	2 (1)
報告数総計		211 (9)	132 (6)	30 (1)
[うち有症者数]		[153]	[102]	[21]

()内は溶血性尿毒症症候群(HUS)発症者再掲

定点医療機関コメント（名古屋市除く）

尾張西部地区

感染性胃腸炎が多く認められる。

【一宮市 後藤小児科医院】

A群溶連菌と胃腸炎が目立ちます。

【犬山市 武内医院】

感染性胃腸炎、溶連菌感染症、手足口病、
やや目立ちます。

【江南市 みやぐちこどもクリニック】

ヘルパンギーナ多発

溶連菌感染症続発中

【岩倉市 医療法人なかよしこどもクリニック】

22歳女 病原大腸菌O25 検出

70歳女 病原大腸菌O25 検出

溶連菌、水痘も見られます。

【清須市 丹羽医院】

尾張東部地区

咽頭結膜熱 4歳女

その他ヘルパンギーナ、突発疹等

【尾張旭市 医療法人誠和会佐伯小児科医院】

マイコプラズマ 12名

溶連菌 14名、ヘルパンギーナ 10名と増加中
プール熱も4名

【豊明市 こども元気クリニック】

アデノは多いです。

インフルB少し残りがあります。

インフルエンザB型小児1名のみ

【春日井市 春日井市民病院】

15歳男 13歳女 マイコプラズマ 兄弟例
溶連菌 21例

【春日井市 朝宮こどもクリニック】

溶連菌感染、感染性胃腸炎が目立ちます。

【小牧市 志水こどもクリニック】

5歳女 インフルエンザB型

3歳男 アデノウイルス(+)

10歳男 カンピロバクター(+)

胃腸炎が増えてきました。溶連菌感染症が
引き続き流行中です。

【大府市 まえはらこどもクリニック】

西三河地区

StrepA(+) 4名

E. coli(O111)VT1(-)VT2(-) 5歳女

【豊田市 星ヶ丘たなかこどもクリニック】

8歳女 病原性大腸菌O1(+)VT(-)

【岡崎市 にいのみ小児科】

溶連菌感染症が目立ちます。

【岡崎市 花田こどもクリニック】

インフルエンザB型 2名

【安城市 愛知県厚生農業協同組合連合会安城更生病院】

インフルエンザB型 1名

【西尾市 西尾市民病院】

10歳男 百日咳

【幸田町 とみた小児科】

東三河地区

流行性耳下腺炎の児が時々います。

【豊橋市 医療法人こどもの国大谷小児科】

10歳女 マイコプラズマ肺炎

【豊橋市 マミーローズクリニック】

インフルエンザB型 1名

【豊橋市 医療法人羽柴クリニック】

病原性大腸菌(O8) 12歳女

【豊川市 ささき小児科】

3歳11か月女 突発性発しん

【蒲郡市 医療法人鈴木小児科医院】

全数把握感染症発生状況（愛知県全体・保健所受理週別）2015年6月10日現在

一～三類感染症

<関連リンク> 届出基準 <http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/todokedekijun150521.pdf>

結核（二類感染症）

報告保健所	2015年23週報告数			2015年総計(1～23週)		
	総数	喀痰塗抹検査 陽性者数再掲	無症状病原体 保有者再掲	総数	喀痰塗抹検査 陽性者数再掲	無症状病原体 保有者再掲
名古屋市(16保健所合計)	16	4	7	299	73	77
豊田市	1		1	25	8	5
豊橋市	2	1		35	6	15
岡崎市				18	6	1
一宮	2		1	42	14	10
瀬戸	4	2	2	59	11	28
半田				16	5	2
春日井	1		1	28	7	4
豊川				22	7	3
津島	1		1	34	5	9
西尾				13	6	2
江南	4		3	28	6	13
新城				10	2	5
知多	2	1		24	6	9
清須	2			14	5	3
衣浦東部	2	1		36	13	6
合計	37	9	16	703	180	192

細菌性赤痢（三類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	発病月日	初診月日	診定月日	推定感染地域
1	豊橋市	33歳	女	- / -	6 / 1	6 / 5	インド

腸管出血性大腸菌感染症（三類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	発病月日	初診月日	診定月日	備考
1	名古屋市	76歳	男	5 / 28	5 / 28	6 / 3	O157、VT1(+) VT2(+)

四類・五類感染症（全数把握）（推定感染経路、推定感染地域は確定も含む）

レジオネラ症（四類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	病型	推定感染地域
1	岡崎市	67歳	男	肺炎型	国内

アメーバ赤痢（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	病型	推定感染経路	推定感染地域
1	豊田市	40歳	男	腸管アメーバ症	不明	国内
2	豊橋市	49歳	男	腸管アメーバ症	性的接触	国内
3	瀬戸	40歳	男	腸管アメーバ症	経口	国内

カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	推定感染経路	推定感染地域	90日以内の海外渡航歴
1	名古屋市	74歳	女	その他	国内	無

侵襲性肺炎球菌感染症（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	予防接種歴	推定感染地域
1	名古屋市	70歳	男	無	国内
2	春日井	51歳	女	不明	国内
3	豊川	3歳	男	有	国内
4	知多	91歳	女	不明	国内
5	衣浦東部	71歳	男	無	国内
6	衣浦東部	1歳	男	有	国内

梅毒（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	病型	推定感染経路	推定感染地域
1	名古屋市	87歳	女	無症候	性的接触	国内
2	名古屋市	29歳	女	無症候	不明	フィリピン
3	豊田市	60歳	男	無症候	性的接触	国内

